

すぐに知りたい! 口腔内規格写真

クイック Q & A

【執筆】片山章子(歯科衛生士) 【監修】片山達治(フォトグラファー)



▼詳しい情報はこちら



“?”にパッと答える、ベリー便利なレクチャーブック

患者を生涯診ていくうえで、経時的な変化を追える口腔内写真は、欠かせない資料の一つです。しかし、カメラの設定や撮影方法、写真の活用や管理など、次々と湧いてくる疑問に押しつぶされ、何となく撮ったり、撮ること自体を諦めたり……。本書は、よくある60の疑問に、まずは1~2行ですみやかに回答。その理由を知りたければ、後に続く700点にも及ぶ豊富な写真とイラストを中心とした解説で、より理解を深められます。カメラの機種を選ばず活用できる、マストバイな1冊です。

B5判変型・136頁・オールカラー 本体4,000円+税

主なコンテンツ

- Q15 おすすめのミラーはありますか?
- Q20 口腔内規格写真の構図とポイントを教えてください
- Q28 ミラーを使う撮影が苦手です
- Q30 叢生で正中がズれている場合は、どこを中心にしたらよいですか?
- Q32 舌癖がある方の撮影はどうしたらよいですか?
- Q37 欠損歯が多い場合、どこを基準に撮ればよいですか?
- Q58 同じ医院なのに、撮影者によって構図がバラバラです
- Q59 どうしたら撮影がうまくなりますか?

